

2015年4月17日

中国でTFT液晶用ガラス基板の一貫生産体制を実現

AGC 旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：島村琢哉）は、中国広東省惠州市におけるTFT液晶用ガラス基板製造窯の建設を決定し、昨日4月16日、惠州仲愷高新技術産業開發区と投資に関する覚書を調印したのでお知らせします。これにより、需要拡大が続く中国での素板から加工までの一貫生産体制を実現します。また、本件投資では、日本から最新鋭の設備を移設することにより設備投資額を大幅に圧縮します。新社設立は2015年半ば、稼動開始時期は2016年末～2017年初を予定しています。

TFT液晶パネルの需要は、テレビ、モバイル並びにIT用途とも好調を維持しており、今後も年率約5%以上の市場成長が見込まれています。とりわけ、中国市場では、全体を大きく上回るTFT液晶パネルの需要拡大が予想され、中国国内で大型サイズのガラス基板を安定的に一貫供給できる体制の確立が求められていました。

当社は、中国での需要拡大に対し、江蘇省昆山市、広東省深圳市に大型ガラス基板に対応した加工拠点を置き、供給体制を整備してきました。今後一層の拡大が見込まれる中国市場の需要に応え安定供給体制を強化するため、日本から最新鋭のガラス基板製造設備を移設することとしたものです。

AGCグループは、液晶用ガラス基板事業において、資産効率を高めながら、拡大する中国での需要を着実に取り込み、新経営方針 *AGC plus* で掲げる企業価値の向上を目指していきます。

<新社の概要>

1. 社名 旭硝子顯示玻璃（惠州）有限公司
2. 代表者 未定
3. 所在地 中華人民共和國 広東省 惠州市
4. 出資比率 AGC 100%
5. 事業内容 TFT液晶用ガラス基板の製造・販売

以 上

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC 旭硝子株式会社 広報・IR室 小林 純一
担当:玉城 TEL:03-3218-5603 Email:info-pr@agc.com

 JAPAN
EXPO 2015 MILANO

ミラノ万博日本館に協賛しています。

<参考資料>

TFT液晶用ガラス基板生産拠点

